

# 革新続け、新たな価値を築く

## 上武建設 きょう設立50周年

対談

上武建設グループ 創業者 上武 勝宣  
上武建設 代表取締役社長 上武 建一

生駒市の上武建設株式会社はきょう、設立50周年を迎えた。設立50周年を機に経営の軸足を創業である会長から社長へ引き継いでいくという同社の歴史や経営指針などについて、同社の上武勝宣・グループ代表取締役社長、上武建一・代表取締役社長に語り合ってもらった。

### 4度の大病患つも社員を守り続けて

設立50周年おめでとうございます。今日に至る歩みや思いは。

会長 当社は昭和45年に兄弟で創業し、同48年に設立しました。おかげさまで、設立50周年を迎えることができました。当初は、オイルショックで経営危機に陥り、資金繰りや得意先への営業に奔走しました。このときに資金面を支援して下さった友人、田畑を担保に実印を預けてくれた父、早朝から夜遅くまで仕事に精励してくれた社員などお客さまや地域の皆さまの支えにより会社を守ることができ、身をもつて信頼関係のありがたさと大切さを実感しました。



上武建設グループ 代表取締役会長 上武 勝宣氏

その後、大型重機土工事が増え、借入金の返済も終えて会社には明るい兆しが見え始めました。オイルショックの辛い経験から、不動産などの運用は一切走らず、愚直に重機土工事にだけ専念し、結果的にバブル崩壊時には取引先からの信用、評価を得るにつなりました。

その後、大型重機土工事が増え、借入金の返済も終えて会社には明るい兆しが見え始めました。オイルショックの辛い経験から、不動産などの運用は一切走らず、愚直に重機土工事にだけ専念し、結果的にバブル崩壊時には取引先からの信用、評価を得るにつなりました。

## 強固な信頼関係不可欠 会長 切磋琢磨し社内一体化 社長

の社員が活躍してくれると期待しています。

### デジタル化を推進 業務の効率化を図る

社長 23歳で入社後、2年間大手ゼネコンに出向し、資格を取得しながら現場管理全般を学びました。その後、会社に戻り営業部の配属となり、時間を見つけては現場に通って責任者いろいろなことを聞き、独学で仕事を学びました。平成20年、副社長に就任し、営業と工事を一体化すべく10年間、営業本部長と工事本部長を兼任しました。社員と接する機会が増えたこと



上武建設株式会社 代表取締役社長 上武 建一氏

方につまづき、良いものは残し、デジタル化などで業務の効率化を図り、社内改革を推進してまいりました。設立50周年を機に、会長がやっていたことが私が受け継ぎ、私がやっていたことは社員に任せていきたいと思います。

会長 建設業の経営はいかに工程を短縮できるかが勝負で、現場の原価管理が7割を占める。これが基本です。その分、資金繰りが非常に重要となり、工場の原価管理と重機の稼働を増やし利益を上げることが金融機関の信頼につながり、そ

の努力を重ねることがわが社の生命線です。国や元請など業界自体がデジタル化の流れにありますが、費用と時間が掛かるので利益を出しながら現状に則した先手を打って取り組まなければなりません。

### 地域、業界の発展 目指し新たな挑戦

社長 しっかりと経営を引き継ぎ、社内改革を続け頭張っていきたいです。そして、当社の財産は「人」です。社内改革についても、結局は働く人かシステムをうまく使いたいかは意味がありません。社員に対しては愛情を持って手厚く接し、時には厳しくも温かな社風を大切にしていきたいです。社員一人一人が仕事を好きになり誇りを持って働けるよう入財を育て、そして地域に貢献する企業であり続けたいと思います。

会長 今後、60年を見据え、10年を節に考え、経営者が先頭に立ち、全社一丸である困難に打ち勝つ覚悟を持ち、進んでいくことが大切です。また、社長から経営を引き継ぐ、次の世代へ向けての準備も必要になります。生命のある限り私も頑張りますが、3年間で社長に経営を引き継ぎ、完全とはいかないまでも近い距離までは進んで頑張りたい。「初心を忘れず、地域とお客さまを大切に。目配り、気配りをして、足元を固め、地を足をつけて、大きく未来にはばたく」が私の経営方針です。私が生まれ育った地域、そして建設業界の発展に役立つよう、今後も社員一同、新たな挑戦を続け邁進してまいります。

### 基本を忘れず 日々挑戦!!



次代担う常務執行役員 木下謙三、山田祐也、高橋博康、浅田吉彦、細井戸宏至

### 私たちが主役!! 働きやすく 誰もが輝ける職場です



活躍する女性幹部社員 草川文枝、眞田初美、藤本智子

私たちが会社を支え、牽引します。自分が変われば会社も変わる。会社が変われば業界も変わる。平等にチャンスがあり、可能性託される喜びを感じています。

情報の共有ができて周囲のサポート体制も充実し、家庭と仕事の両立ができる環境が整っています。仕事に対し自由に取り組み、前向きな責任感を味わえる毎日です。



# おかげさまで設立50周年

お客様、地域の皆様のおかげで  
設立50周年を迎えることができました。  
上武建設は今後も初心を忘れず

地域の皆様に貢献できるよう邁進してまいります。

そして創業以来培った技術力、環境への配慮

安全性・品質・生産性向上を

DXによってさらに進化し続けます。

最大垂直掘削深さ30mテレスコ  
日本第一号の契約!12月納車予定!



弊社のDXへの取り組みはHPをご覧ください

上武建設 検索



地下工事に威力を発揮  
後方超小旋回機